

三芳町まちづくり懇話会 報告書

令和3年度（2021.7）

目 次

令和3年度まちづくり懇話会 概要報告	1
参加人数一覧	2
各行政区別当日質問に対する町の見解	
北永井第一区・第二区・第三区	3
上富第一区・第二区・第三区	4
藤久保第二区・第三区・第五区・第六区	5
藤久保第一区・第四区	8
竹間沢第一区・みよし台第一区	10
来場者アンケート回答者属性	14
アンケート記載 希望テーマ	15
アンケート記載 意見・要望等	16

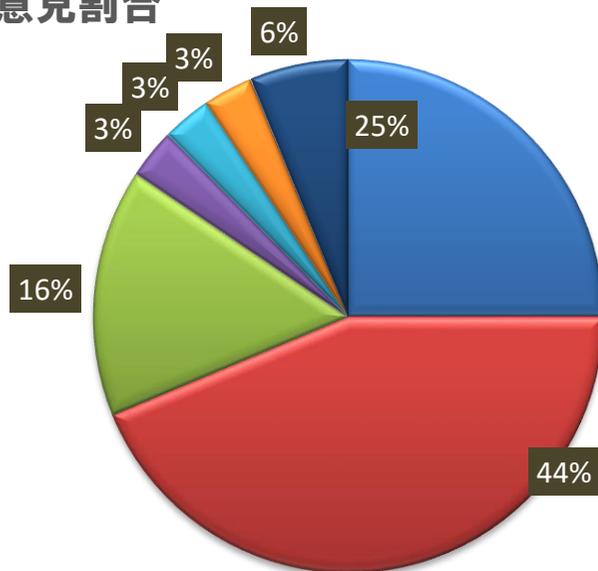
まちづくり懇話会 概要報告

住民の皆さんの声を町の政策形成に反映させるため、各行政連絡区のご協力のもと、まちづくり懇話会を開催しました。2日間合計で100人以上の方にご参加いただきました。今年度は町からの情報発信として「新型コロナ対策」「藤久保地域拠点施設基本計画」「路線バスの再編」等について町長より説明をしました。その後の意見交換の時間には、会場から活発なご意見やご質問をいただきました。この懇話会でいただいたご意見は、今後のまちづくりへ活かし、町の政策形成に反映させていただきます。

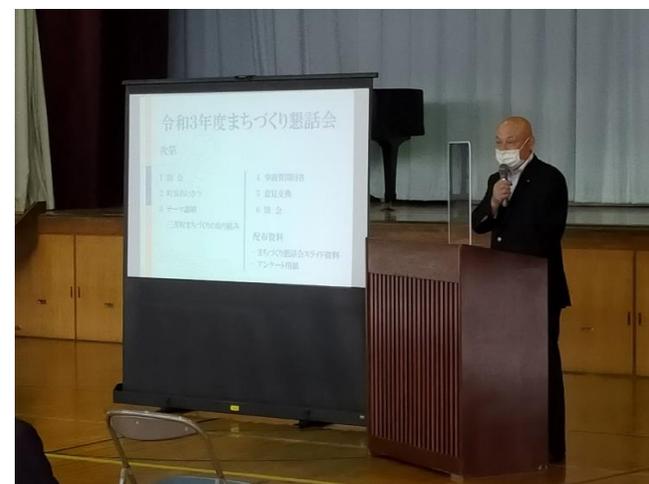
まちづくり懇話会 分野別意見割合

分野	割合	意見・提案(抜粋)
道路・交通	25%	道路整備、交差点改良、スマートIC、交通政策、公共交通、スクールゾーン解除
まちづくり全般	44%	藤久保拠点構想、郵政宿舎跡地、共生社会(LGBTQ)、イベント、シティープロモーション
健康・福祉	16%	コロナ対策、ワクチン接種、カスミ移動スーパー
自治・防犯・防災	3%	募金活動、自治会加入
教育・文化	3%	オリンピック・パラリンピック
自然・公園	3%	公園修繕整備
都市計画	6%	木村屋パン工場跡地、賑わいバザール基本構想
合計	100%	

分野別意見割合



- 道路・交通
- まちづくり全般
- 健康・福祉
- 自治・防犯・防災
- 教育・文化
- 自然・公園
- 都市計画



令和3年度 まちづくり懇話会 参加人数一覧

(人)

開催日		開催時間	行政区	開催場所	参加者数
6月	19日(土)	10:00~11:00	北永井1区・2区・3区	三芳町役場3階会議室	20
		13:00~14:00	上富1区・2区・3区	上富小学校体育館	17
	20日(日)	10:00~11:00	藤久保2区・3区・5区・6区	藤久保小学校体育館	35
		13:00~14:00	藤久保1区・4区	唐沢小学校体育館	19
		15:00~16:00	竹間沢1区・みよし台1区	竹間沢小学校体育館	15
参加者数合計					106
一会場あたりの平均					21.2

令和3年度まちづくり懇話会記録

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
北2	健康・福祉	ワクチン接種	65歳未満のワクチン接種券の送付が6/28以降送付とのことだが、配布資料の下の方に大規模接種会場を希望する人は接種券を発行可能とあるが、6/28を待たずにということか。	【新型コロナワクチンの接種券について】 都内の大規模接種会場で接種できるようになりました。それを受け、6月28日以前に接種券を希望される方がいらっしゃいましたら、発行可能です。
北	道路・交通	スマートIC	スマートICについて、交通利用調査の結果から、交通量増大に対する安全対策はどう考えているのか。歩道不備など色々あるが、右折専用車線を増やすだけなのか。 国道254号の「東台小学校入口」交差点(ふじみ野市)について、東台小の方から来る道の朝の交通量が非常に多い。その道を通り、三芳野病院にぬけてこすず幼稚園の前を通る道、今までの何倍も交通量が増えている。ある程度の期間で、どういった目的でどうしていくのかを明確にしてほしい。	【スマートICに関わる道路整備について】 スマートICのフル化を見越して、三芳町だけでなく近隣自治体でも企業誘致が進んでいるため、交通量が増えていると予想しております。また、国道254号の「東台小学校入口」交差点は、(フル化とは無関係の事業ではあるが、)改良したことで入りやすくなっていると思われ。フル化に向け、こういったことを想定・分析して対応していかなければならないと思っており、開通まで・中期・長期で安全対策を考えてまいります。また現状で具体的な策が必要な場所は、早い段階で対策してまいります。 交通量調査を行って安全対策を行ってきましたが、状況は変わっていくため、交通調査をもう一度行って対策を考えてまいります。
北	まちづくり全般	共生社会	共生社会について様々な取り組みをしているが、その中で男女共同参画が薄くなってきていると感じている。男女共同参画推進会議は年4回2時間で委員が意見を出す時間が少ない。会議の在り方について発言する時間をとって欲しい。	【男女共同参画等推進会議について】 男女共同参画等推進会議との協働により、ヒューマンフェスタの開催や男女共同参画情報誌「まなざし」を作成し全戸配布を行い、意識啓発を図っております。今後も男女共同参画社会形成の促進に努めてまいります。 男女共同参画等推進会議については、限られた時間の中で充実した審議ができるよう、会長・副会長をはじめ、委員の皆様と連携を図り検討を進めてまいります。
北	まちづくり全般	共生社会	学校での生理用品の配布(社協から)について、保健室での配布ではなくトイレの個室に置き自由に使えるようにしてほしい。(保健室では取りに行きづらい)	【生理用品の配付について】 学校での生理用品の配布について、トイレの個室への設置へ向けて、現状等を把握するため、小中学校一校ずつ抽出し実際に設置しながら調査しているところです。今後、調査結果を基に、トイレの個室への本格的な設置に向けて検討を進めてまいります。

令和3年度まちづくり懇話会記録

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
上2	都市計画	スマートIC	以前、賑わいバザールの計画があったがどうなったか。	【賑わいバザール基本構想について】 賑わいバザール基本構想を作成し、地権者のご意見を聞いてまいりました。スマートICのフル化が遅れているため、実際に開通してから交通量等の状況を見ながら検討していく予定です。構想自体は残っている状況です。
上	道路・交通	道路整備	関越自動車道の側道、セントラル病院の駐車場から出てくる道(ICを出て右に曲がる関越道の側道)は、入口のみとし、出口はやめる等、考えているか。坂を上って出てくる車が多いが、ミラーが見にくいいため、車の頭を出して左右を確認しようとし、事故の元になっている。	【交差点の安全対策について】 東永久保1号橋の東側交差点については、東永久保1号橋の車道幅員に余裕が無く、また関越自動車道に架かっている橋梁であることから防護フェンス高が高く道路反射鏡による車両確認がしづらい状況となっております。これまでも道路反射鏡の設置位置、角度等についての要望等をいただき試行錯誤してまいりましたが現状が最大限の状況となります。そのため、今後予定されている東永久保1号橋隣接部への歩道橋整備に併せて道路反射鏡の移設、改善を行い、通行車両の安全対策を実施していきたいと思っております。
上	健康・福祉	移動スーパー	カスミの移動スーパーが始まったが、様子の説明をしてほしい。	【カスミの移動スーパーについて】 想定以上に利用者が多く、カスミが想定している一日の売上げ金額を上回るほど、多くの方に集まっていたいております。さらに地域住民の皆さんが、買った荷物を家まで運んでいただくなどのご協力もいただいております。「うちのエリアにも来てほしい」という要望もいただいておりますので、配達希望エリアやリクエストがある場合は、担当窓口までご連絡ください。

令和3年度まちづくり懇話会記録

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
藤2	自然・公園	公園の稼働率について	<p>ゆうゆうの丘公園(富士見市)は三芳の子どもたちも遊びに行くほど、天気の良い日は盛況。ゆうゆうの丘公園には小さい山があり、それは富士見市で一番高い山というコンセプトで作られている。多世代で楽しんでいる姿がある。三芳町も公園は沢山作っているが、緑が少なかったり、夏は非常に暑かったりと、誰一人遊んでいない公園もある。公園づくりに対して、どのように考えているのか。隣を真似しろということではないが、コンセプトはどうなっているのか、聞きたい。</p>	<p>【公園について】 三芳町のまちづくりの課題として、公園が少ない・大きな公園が欲しいという要望があります。区画整理事業の中で公園をつくりましたが、必ずしもご期待に添えるような大きな公園ではないことは認識しています。そういった中で、今回せせらぎ水辺広場が完成しました。場所としては役場・総合運動場・多目的広場等全体を令和の森公園構想として、憩える場所をつくらうということで着手しました。水辺の隣に、丘やアスレチック、ドッグラン等の設置を計画しています。他市町村の良い所を参考にしながら、着手しているところです。</p>
藤2	道路・交通	スマートIC	<p>①町道幹線3号線の交差点(三芳中の交差点からICに向かう道)は広がっているが、歩道が片側しかない。中学校の校庭を削ってまで広げておきながら歩道が片側しかない。これでは大型車が双方向から通ったら、雨の時傘をさしたら触れてしまう危険性がある。 ②ICの上り線から出てくるための陸橋(立体交差)は、3号線に入るために、突き当たった会社の所からUターンして戻ってくる。その時に道幅が狭く、距離が短いのではないかと。関越道を走ってきた勢いで降りてくると、事故が起きる可能性がある。この辺の事は警察との話し合いで了解したとのことだが、運転手や会社の持ち主はおびえてると思う。その辺のことをもう少し警察と話して欲しい。</p>	<p>【スマートICに関わる道路整備について】 ①基本的に道路は両側に歩道ができれば当然良いことだと考えます。交通の調査等を行いながら、県や関係者と協議をして進めてまいりました。スマートICのフル化に向けた安全対策は短期・長期でしっかり対応していきたいと思っております。 ②道路線形については、道路構造令等に基づき警察と協議の上、決定しております。流出車両の速度抑制対策についても、警察と調整の上、検討しております。</p>
藤2	道路・交通	公共交通補助事業	<p>①70歳以上に配布された1人2,000円のタクシー利用券の使用方法だが、例えばタクシー料金が1,200円だった場合、タクシー券2枚と現金200円でも良いのか。 ②2024年3月31日までの公共交通利用補助があるが、これは年間6,000円の補助が出るが、年度途中で利用した場合、補助は申請した分の何割かになってしまうのか。全額は返って来ないのか。</p>	<p>【公共交通補助事業について】 ①問題ございません。ただし、料金以上のタクシー券を出した場合、お釣りは出ませんので、ご注意ください。 ②公共交通補助事業は年額6,000円の補助です。タクシーについては領収書1枚につき500円の補助(最大12回分)、バスについては回数券の半額補助(最大6,000円)となります。(タクシー・バス回数券併せて最大6,000円補助) 例えばタクシーの場合、12回タクシーを利用せずに請求する場合は、利用分の領収書枚数×500円をお返しします。バス回数券も、年度内に購入した金額の半額をお返しします(最大6,000円)。</p>

令和3年度まちづくり懇話会記録

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
藤2	まちづくり全般	郵政宿舎跡地	<p>以前、郵政宿舎は管理者がいるため、対応は見守りという形の答えだったが、依然としてツタがはっていたりゴミが多く堆積している状態で、名ばかりの管理であるという事は住民の周知の事実。前回の回答で月一回の巡回、時々草刈りとあったが、とても手入れされているとは言い難く、相変わらず荒れ果てている。最近では不法投棄もある。空き家条例第2条、第3条、第4条があるが、町としての厳しい対応をしてほしい。藤久保拠点計画で人の出入りも多くなり、防犯・防災上のリスクも上がると考えられる。この条例で不足があり対応できないのであれば、新たに足していく必要もあるのではないかと。今は大きな物件は郵政宿舎くらいだが、今後増えるのではないかと。今郵政宿舎に手をこまねいているようでは、町の管理に不安を感じる。町としてさらなる強硬手段について、町的美観も考慮し、考えを聞きたい。</p>	<p>【郵政宿舎跡地について】 現地を確認し、三芳町空家等の適正管理に関する条例に照らし合わせて検討した結果、隣地への樹木の越境や害虫などの発生も確認できなかったため、空家対策グループでの対応外となります。空家については、民地のため必要以上に町が関与することはいたしません。今回ご相談の件は、郵政宿舎の管理について近隣の方々から心配の声があがっている旨を所有者へお伝えいたします。</p>
藤2	まちづくり全般	藤久保拠点構想について	<p>官民連携、利用者の利便性・サービスの向上としているが、図書館・公民館・保健センター・出張所・児童館・学童保育室・子育て支援センターの管理運営は今まで通り町職員に行きたく。これらの公共施設は、町職員と町民(地域住民)が協力して活動を継続し発展させ、地域の文化交流拠点として住民自治を築いてきたと思う。今後もそのように期待する。</p>	<p>【藤久保地域拠点構想の運営管理について】 三芳町がこれまで行ってきた独自の活動について、良い点はしっかり残していきたいと考えます。基本的に、重要な業務は町として運営し、施設の維持管理など民間事業者をお願いできる事業は委託する予定です。今後、要求水準書を作成する中で、良い提案があれば取り入れていき、随時お知らせをいたします。</p>
藤2	まちづくり全般	藤久保拠点構想について	<p>藤久保地域拠点施設に対して、提案したい施設がある。三芳町でも児童への声掛け事例が多く聞かれるようになり、また高齢者への特殊詐欺も増えつつあり、迷い人の発生も今後増えていくと考えられる。三芳町には交番が一軒しかなく、それも北永井にしかない。藤久保の住民にとっては落とし物一つ届けるのも大変なので、この藤久保拠点施設の複合化を機に、小学校の近く、または複合施設の中か道路沿いに交番を一つ設置してもらいたい。こういったことを考えてもらえると、住民の安心安全に繋がり、また犯罪の抑止にも繋がると考える。交番のある事例を調べた。大阪府守口市立さくら小学校に日本一安全な小学校を目指して全国で初めて校舎の中に交番が置かれた。三芳町の現状では交番の設置要件に合致するかはわからないが、住民にとってメリットの大きいものなので、可能性を探ってもらえればと思う。</p>	<p>【藤久保地域拠点構想の施設について】 安全安心な町を進めていく上で、交番があるというのは安心なことだと思います。三芳町は三芳小学校の前に交番があります。この交番も10年後くらいには建て替えが必要という話があったため、藤久保地域拠点に設置できないかと警察側に投げかけました。設置してもらえれば、安全安心の面で非常に良いと思いましたが、警察の考えで難しいという話をもらいました。まだこれから具体的な設計等をしていくので、もう一度警察に投げかけて、住民からも要望があるので再度検討してもらえないか伝えてまいります。</p>

令和3年度まちづくり懇話会記録

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
藤5	まちづくり全般	藤久保拠点構想について	校舎の間取りの件で、資料に「南側採光の面で有利」と書いてあるが、南側がグラウンドであることが最適であるし、プールをなくすという話も詳細を聞きたい。代替案を出して検討してもらうことは可能か。学校は50年60年使うものなので日当たりの問題は重要。	<p>【藤久保地域拠点構想の配置について】</p> <p>配置に関しては、町が勝手に決めたということではなく、関係者の意見を聞いて検討を重ねてきました。そのため、基本的にはこの配置で進めようと考えていますが、パブリックコメントで住民の皆さんの意見も聞いていく中で、ご意見があれば再考しなければならないが、課題に対しては対応済みで、問題はないと認識しています。</p> <p>今後、要求水準書や実際の設計時に不都合が出た場合は、基本計画変更の可能性はあります。</p> <p>防災に関しては、拠点事業ということでもしっかりと対応していきたいと考えており、防災井戸を掘って対応できるよう計画しています。</p> <p>今ある環境、敷地の中で様々な条件を考えて、配置を決めております。竹間沢小も北側寄りにグラウンドがあり、他にもそのような学校の事例はありますが、課題は解決しており、南側グラウンドはメリットもありますが、トータルで考えると北側でデメリットになるとは考えておりません。</p> <p>また、藤久保地域拠点の配置案に関して、示している地図の下が真南ではありませんし、公共施設の高さを抑えたり、校舎との距離をとることで、学校(教室)の日照を確保出来る設計です。ご意見はしっかり受け止め、今後少しでも対応できる配置を考えることができれば、対応していきたいと思えます。</p>
藤2,3,5,6	教育・文化	オリンピック・パラリンピック	町の小学生がオリンピック・パラリンピックを観戦しに行く予定があると聞いた。こういった状況下(コロナ禍)で、生徒を都内に観戦に行かせるのは、相当なリスクがあると思うが、ぜひやめてもらいたいと思う。考えを聞きたい。	<p>【児童・生徒のオリンピック・パラリンピック観戦について】</p> <p>観戦先としては、主に埼玉県内の埼玉スタジアム、さいたまスーパーアリーナ、東京の国立競技場があります。チケットの確保はしてあるものの、感染状況によっては、中止も考えております。県と国の方針が出ていないため、現段階では判断できない状況です。必ず観戦に行くことと決定しているのではなく、あくまで観戦するチャンスを残しているという形です。</p> <p>会場の観客席が制限されれば、その分三芳町に割り振られた席も少なくなります。チケットの割り当てと感染状況を踏まえながら対応してまいります。</p> <p>※令和3年7月現在、東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県のみならず、1都3県については、無観客でのオリンピック開催が決定しました。そのため、三芳町の児童・生徒の観戦も中止となりました。</p>

令和3年度まちづくり懇話会記録

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
藤1	まちづくり全般	藤久保拠点構想について	公民館・図書館を指定管理にされると民間がやることになり、それによってこれまで町民との間にできた絆や、公民館を中心とした地域の文化活動というものが、根本から変わってしまう気がする。公民館・図書館の運営管理は町直営でやってほしい。	【藤久保地域拠点構想の運営管理について】 三芳町は小さな町であり、今まで独自の素晴らしい活動をしてまいりました。その伝統はしっかり受け継ぎたいと考えております。 基本的に、重要な業務は町が運営し、施設の維持管理など民間事業者にお願ひできる業務は委託する予定です。今後、要求水準書を作成する中で、良い提案があれば取り入れていき、随時お知らせをいたします。
藤1	健康・福祉	ワクチン接種	周りに根本外科(富士見市)に通院している人が多い。根本外科なら歩いて行けるし、自分のカルテもあるから健康状態がわかる。接種後に何かあってもすぐに対応出来るのではないか。	【新型コロナワクチンの接種場所について】 現在、町内でのワクチン接種場所は3病院となっております。7月中旬頃、ふじみ野救急病院でも2市1町(富士見市・ふじみ野市・三芳町)の住民が接種できるようになるなど、2市1町の中で、相互で接種ができるよう調整しています。実際、ふじみ野市では三芳町の住民がかかりつけならば、接種を受けられるようになっておりますが、三芳町と富士見市ではできないため、調整をしてまいります。 ※令和3年7月現在、町内でのワクチン接種場所は、8病院となっております。 また、2市1町(富士見市・ふじみ野市・三芳町)で連携し、かかりつけ病院がワクチン接種対象病院であれば、2市1町間での相互接種が可能となっております。
藤4	自治・防犯・防災	募金活動	そもそも募金業務というのは、どこからどういうルートを通して区長会にくるのが知りたい。朝日センチュリー全体で約500世帯あるが、現在自治会に加入しているのは4割強。加入の弊害として、募金業務がある。特に領収書発行業務がすごく煩雑である。今回、赤十字の募金について、将来にわたって現金集金を減らしていくと伺ったが、赤十字以外の集金は今後どうなるのか。 町へ過去に何度も同様の質問をしており、区長会で何度も議論されていると回答を受けている。募金のあり方について検討するよう要請しているが、現状では大きな変化は見られない。行政区域内で協議してもらい、区長を通じ区長会等へ意見を出し、町全体で良い対応策が見いだせればと思う。 議論している区長会に対して、町はどう対応するのか。	【赤十字等の募金業務について】 日本赤十字社は、災害救助、献血、救急法講習会等幅広い活動を行っております。区長会へのお願いは福祉課が日本赤十字社の三芳町分区となっているため、毎年度の区長会で、福祉課から直接皆様にご協力をお願いしています。集金のあり方は各行政区域内でのご意見を区長様より伺い、少しずつですが改善に努めてきました。その中には、領収書発行業務に関するものもあります。今年度はコロナ禍で対面の集金が困難な場合もあるため、領収書不用の場合は、封筒での集金(領収書発行不用)方式も提案させて頂きました。来年度は、領収書発行不用の方の場合、封筒を活用頂けるように区長会でご案内させて頂きます。また、社会福祉協議会会費の集金時期を、日本赤十字社に合わせる事ができるよう改善し、ご負担を軽減させて頂くようにいたします。 現金以外での集金方法は、日本赤十字社の場合は、埼玉県支部と協議し、その手法をご案内させて頂きたいと思いますが、より多くの方々にご協力頂くためには現在の集金形態が効果的と考えておりますので、お手数ですが各行政連絡区様のご理解を賜わり引き続きご協力を頂ければと存じます。 なお、社会福祉協議会の集金については現金以外での集金方法は検討中とのことですが、現状では現金での集金をお願いさせて頂きたいとのことです。

令和3年度まちづくり懇話会記録

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
藤4	道路・交通	スクールゾーン解除について	<p>JAFの調査(2020年)では、横断歩道で歩行者がいる際の自動車車停止率が埼玉県で12.4%(全国平均約20%)。埼玉県は全国ワースト8位。実際の体感として、唐沢小前の横断歩道は、児童が下校していても停車しない車が非常に多い。2020年の埼玉県内の事故率において、三芳町は県内ワースト8位(1000人当たり2.85件)。2021年4月時点でワースト7位。残念ながら交通事故が非常に多い地域。県警の交通事故ハザードマップ(2021年度版)の人身事故の多い場所は、アクロスプラザ周辺(県道～アクロスプラザ～川越街道)。死亡事故は人対車両事故のうち88%が横断中。県内の子どもの死傷者(2020年データ)は、小学校低学年105人、高学年43人、中学生35人、高校生28人、小学生低学年の割合が高い。小学生の事故の中でも約半数は違反のない状態での事故。32%は飛び出し。12%が車の前後や横断歩道でない場所を渡ってしまう。今回、歩道が整備された事によるスクールゾーン解除とのことだが、一番肝心な点は、解除されても登下校時の安全が現状と同程度なのか分析がされたのか確認したい。根拠のあるデータがあれば解除しても良いと思うが、町の説明では確認できない。</p> <p>また、以前ライフバス運行は関係ないと聞いたが、その後の町のアンケート内容が矛盾していると感じる。該当する学校や保護者、児童等にアンケート・調査・結果の共有がされたということを知っていない。</p>	<p>【スクールゾーンの解除根拠について】</p> <p>基本的にはスクールゾーンは、歩道がない等の危険な道路に設定します。警察としては、歩道が整備されれば解除をする方針です。様々なご意見がある中で、町としても解除する方向で検討してまいりました。その中で、住民の皆さんの声を聞くため、関係地域に広くアンケートを実施しました。なおかつ解除に向けて安全対策を講じ、警察と協議等の手順を踏んで進めてまいりました。最終的には区長会や学校関係者に報告をし、問題なしということで解除の方向で進んでいます。</p> <p>エビデンス(データ)というものはありませんが、関係者の問題無しというご意見を受けて、解除の方向で進めています。スクールゾーンを解除した時に交通量調査等を実施し、さらなる安全対策を講じてまいります。</p> <p>【スクールゾーンとライフバスの問題について】</p> <p>ライフバスとスクールゾーンの解除は別なのかという点について、基本的に町としては別の問題として捉えていました。しかし警察との協議の中で、スクールゾーンを解除しないと、ライフバスを通せないという話が出てきたため、町としても関連することとして考えている部分もございます。</p>
藤4	道路・交通	スクールゾーン解除について	<p>スクールゾーンは子どもの権利。朝の1時間だけでも子どもたちの安心のために、車を止めてほしい。車が走らなければ絶対事故は起きない。当事者(保護者や児童)に対して、これならば安全だという事を(例えば信号機がつく、一方通行規制になる等)町がきちんと説明できるような状況になってから、解除してもらいたい。少し急ぎすぎではないだろうか。特に三芳ICのフル化も今後あり、町道幹線17号・5号線等が川越街道の抜け道となる等、不確定要素がまだまだ多い。正式に解除する前に、社会実験として警察と連携をとり、1週間、1か月とか車を通して見て、実際に安全だと確認し、当事者が納得してからゆっくり解除していく等の案も考えられる。一度解除してしまうと、どんなに死亡事故が発生しても、もう新規に認定は難しいので、再度考え直してもらいたい。</p>	<p>【スクールゾーン解除について】</p> <p>町として、この件を急いで進めているということではなく、以前から調査やアンケートを実施し、数年間の準備をしてまいりました。最終的に地域の皆さんやPTAの方、関係者の方々が地域を一番良くわかっていらっしゃると思います。そういった方々へアンケートを実施した結果、スクールゾーン解除賛成の意見が多かったため、町として同様の判断をしました。当然、反対意見もありましたので、ご意見を参考にして対応策を講じてまいります。</p> <p>また、町道幹線19号線の問題もあり、19号線は歩道が狭い状況です。ここを多くの車が通行しています。19号線をより安全な道にするという意味も含め総合的に考え、17号線・5号線のスクールゾーンを解除するという考えとなっております。</p>
藤1,4	健康・福祉	ワクチン接種	<p>コロナワクチンの予約率が大変高くなっていることは素晴らしいことだと思う。知り合いで、一人暮らしで家族がなく、自宅トイレに行くのも大変で、デイサービスに通っている人がいるが、デイサービス先で接種できればいいと思う。予約が困難な人の方が問題。困った人に対する配慮をお願いしたい。</p>	<p>【新型コロナワクチン接種について】</p> <p>今後、こちらから出向いてのワクチン接種も検討しております。</p> <p>※令和3年7月現在、訪問診療されている医師が自宅を訪問し、ワクチン接種に対応しているケースも出てきております。</p>

令和3年度まちづくり懇話会記録

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
み1	まちづくり全般	広報	町ホームページについて、「イベント・町の情報」がわかりにくい。イベント情報には情報が羅列してあるだけで、直近のイベント予定がわからない。広報は見てすぐしまってしまう。今月の日程や今日明日何が予定されているかという情報が出てくるようにしてほしい。	【町のホームページについて】 町のホームページは住民の方へ様々な情報をお伝えする媒体として非常に重要なものと捉えております。この度いただいたご意見を真摯に受け止め、町の事業やイベントを分かりやすく伝えるホームページ作成を検討してまいります。
み1	まちづくり全般	藤久保拠点構想について	複合施設が南側(現在グラウンドがある側)、グラウンドが北側となっているが、なぜこのような配置なのか。校舎が日陰になると土壌が心配である。	【藤久保地域拠点構想の配置について】 基本計画のなかで4つの配置パターンを考えました。学校関係者に意見を聞いたり、日陰の問題や仮設校舎を建てるか否か(建てる場合、約7億円費用がかかる)、複合施設を建てる際どこが利便性が良いか(みらい通りに面している方が利便性が高い)など、総合的に検討しこれが一番良いという方向性が出ました。 日当たりは、日照時間が最も短い冬至を含め、年間の状況を調査し、グラウンドに影響がないよう駐車場を設ける予定です。霜が降りたり雪が降った際、日陰だと土壌がぐちゃぐちゃになるという懸念についても、日当たりを検証し、問題ないということで解決しております。これらのプロセスは、広報等で配置計画等をお知らせしております。
竹1	道路・交通	道路整備	竹間沢からみずほ台に行く通りは、富士見市に入ると道路幅が広がって整備されている。三芳側は狭く穴が開いた所だけ一時的に舗装するという形。夜間の自転車は危険。冬は両サイドに埃がたまり、通りにくい。昨年、話をしたら、検討してくれるという話だったが、その後の検討や今後の見通しはどうなっているのか知りたい。	【道路補修について】 昨年、狭くなっている箇所を確認し、担当課に伝達しました。今、全町的に道路の改善・工事を行っており、その中で優先順位をつけて実施しております。昨年お申し出いただいた後、すぐに着手できる順位に入っていなかったため、お待ちいただいている状況でございます。決して、ないがしろにしているわけではなく、道路の修繕要望は多いため、ご理解いただきたく、よろしくお願いたします。

令和3年度まちづくり懇話会記録

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
竹1	道路・交通	公共交通	三芳町はバス路線が主だが、本数が問題。今、バスの本数は1時間に1本程度。新路線はどれくらいの頻度になるのか知りたい。 車社会では交通渋滞がどこで起きているか、信号の渋滞状況がどうであるか、当然わかっていると思う。ドローンや防犯カメラ、ドライブレコーダー、様々な機械を駆使して、どこかの交差点が何時から何時まで渋滞しているか判明できる。早くやってもらいたい。	【ライフバスの本数について】 バス路線について、1番線と7番線のルートが重複しているため、1本を廃止して新路線を設ける予定となっております。かねてから新路線の要望があり、約8,000人が新たにバスを利用出来るようになります。始発、最終、1時間に何本か等、ある程度の計画がすでにできております。信号等による渋滞状況もあるため、実際にバスを走らせて検証し、確実に運行できる路線となっております。 本数については、時間帯によりますが、朝等の繁忙時間は3～4本/時間、昼間は1本/時間となっております。乗務員のシフトや休憩時間の関係で、本数が少なくなっている時間があります。ライフバスの会社としての運用方法もあるため、その点はライフバスと協議していきたいと思っております。
竹1	都市計画	木村屋パン跡地	木村屋パンが今年度中に撤退し、跡地は大手建設会社が買い手となるという話を聞いた。これは事実なのか。	【工場跡地について】 以前から木村屋パンが撤退するという話は聞いていました。数ヶ月前に社長より「長い間お世話になりました。いくつかの工場を一つにするので、撤退する。」という話がありました。跡地については、具体的な計画はまだ決まっていません。
み・竹	まちづくり全般	藤久保拠点構想について	今ある公民館・図書館・駐車場の場所に、今のように公民館等の公共施設を建てるという考えはどうか。なぜ学校側に公共施設を移す予定なのか知りたい。	【藤久保地域拠点構想の配置について】 建ぺい率・容積率に基づいて計算した結果、現状のスペースに新たな公共施設を設置することは難しかった点、駐車場のスペースをまとめて確保する点が理由となります。また、他事例を参考にし、利便性・学校と公共施設の連携・教室の有効活用等、セキュリティ面を考慮しながら活用していくことを考えての配置となります。
み・竹	まちづくり全般	公共施設・人口	施設マネジメント計画は最長で40年、5年ごとに見直しとあるが、人口が40年間で今の3/4に減ると断定している。しかし、三芳町は東京から近く住宅街として魅力のある町としてピックアップされている。今後人口が減ることは大きな間違いだと思う。この辺の検証はどうなっているか。	【公共施設マネジメントと将来の人口ビジョンについて】 大きな流れの中では、人口は減ると考えております。町としてはこういった状況の中でも、多くの皆さんに来てもらい、人口を維持するための施策を行い、臨機応変に対応していこうと考えております。去年、雑誌AERAの中で、コロナ禍の移住先自治体ランキングで三芳町は関東4位、県内1位でした。住んで良かったというまちづくりを進めています。当然、人口減少ではなく、増加してほしいと考えていますが、あくまでも統計に基づいた予想であり、今後見直していく事を考えてまいります。

令和3年度まちづくり懇話会記録

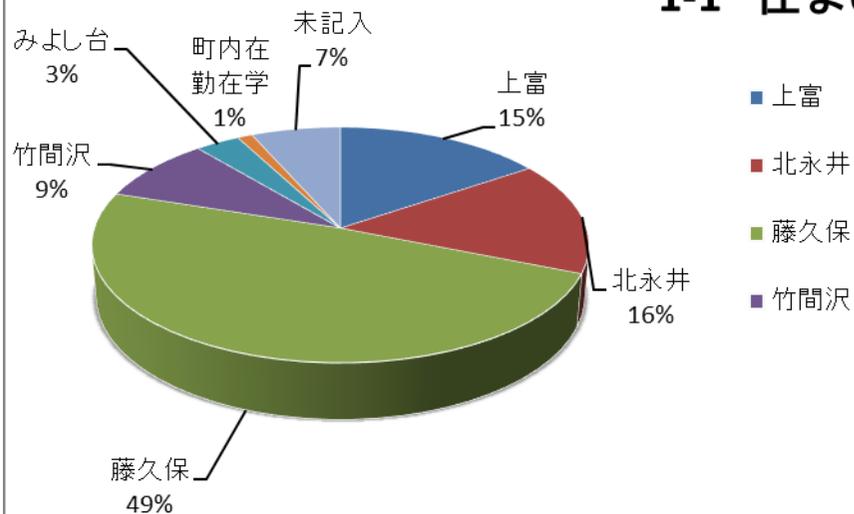
地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
み・竹	まちづくり全般	水道管台帳	水道管台帳は作成済みか。オンライン化は済んでいるか。	<p>【水道管台帳について】</p> <p>水道事業においては、昭和44年6月より地方公営企業法の適用をうけ事業を開始しました。地方公営企業法のもとでは会計方法も企業会計方式により、損益計算書、貸借対照表の作成が義務付けされており、その財政状態を明らかにしなければならないこととなっております。そのため、すべての資産の増減及び異動を把握するための資産管理を事業開始時より行っております。平成5年度には公営企業会計システムの導入により、資産管理についても電算化を行っております。また、平成18年度には、水道台帳をデジタル化し、現在はデジタルマッピングによる管路台帳を管理しております。</p> <p>下水道事業においても、平成31年4月より地方公営企業法の適用をうけ事業開始となり、水道事業同様、デジタルマッピングにより管路台帳を管理しております。</p> <p>近年、全国的に人口が減少傾向に転じており、両事業においても料金収入の減少等が懸念され、また保有する資産の老朽化に伴う大量更新期の到来により、経営環境は厳しさを増しているところです。</p> <p>水道・下水はライフラインとして必要不可欠なことから、その役割を果たすためには将来を見据えた施設の整備等を計画的に行っていく必要があります。そこで両事業とも中長期的な経営の基本計画として「経営戦略」を策定し、同計画に基づき、将来にわたって安定的な事業の継続に努めてまいります。</p>
み・竹	まちづくり全般	公会計	公会計について今後どのように思っているか。施設が何平方メートル、土地何平米、建物何平米など、40年間どうやって資産管理をするのか。	<p>【公会計について】</p> <p>公会計については、総務省の要請により平成28年度から固定資産台帳を整備し、量としての資産管理を行っています。これに対して、公共施設の質としての資産管理については、公共施設マネジメント基本計画を定め、施設カルテの作成や計画的な施設の更新等を行うことで、適正な資産管理を行ってまいります。</p>
み・竹	まちづくり全般	広報	広報の歳出欄に民生費と書いてあるが、一般人には民生費が何かわからない。人件費がほとんどである。一般人がわかるような表現にしてほしい。他の自治体は人件費と書き、もっと細分化している。そうでないと一般人はわからないし、これでは正しく使われたかどうかもわからない。	<p>【広報について】</p> <p>地方自治体の歳出を分析する上で、目的別と性質別の2つがあります。民生費は目的別、人件費は性質別の分類に含まれます。そのため、町のホームページで公開している予算の情報に関しては、2つの分類をそれぞれ掲載するほか、家計に例えて表現するなど分かりやすい情報提供に努めております。</p> <p>ご質問の広報に関しては、紙面の都合もあり全ての情報を掲載することは難しい状況です。しかし、分かりやすい情報提供については常に努めていかなければならないものであり、例えば、町のホームページでも情報提供していることを併記するなど、広報の構成や情報へのアクセス性の向上についても検討してまいります。</p>

令和3年度まちづくり懇話会記録

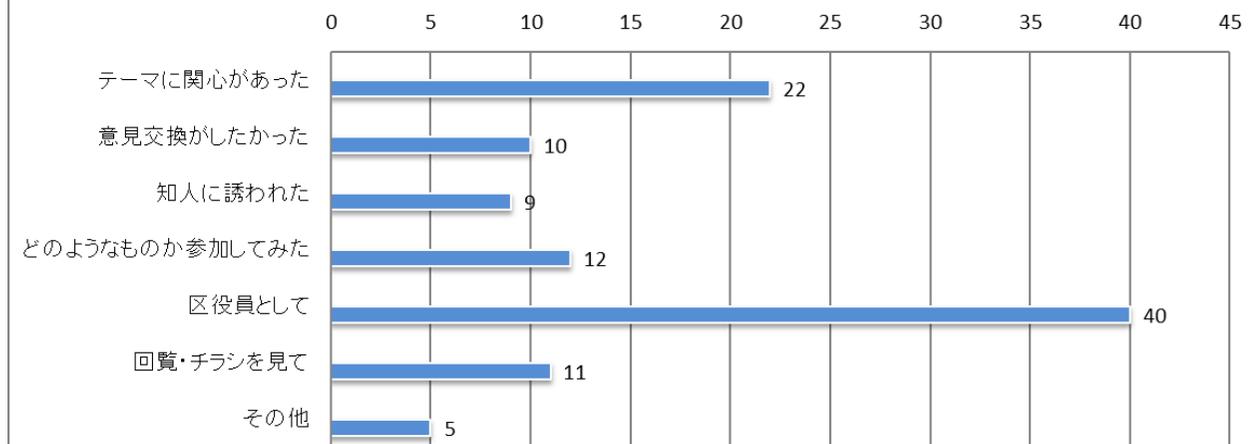
地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
み・竹	健康・福祉	コロナ対策	<p>昨年、役場にきてコロナについて問い合わせをしたところ、保健所の電話番号を教えられたため電話したが繋がらず、朝霞保健所まで行った。住民の健康管理をやっている行政が窓口対応をせず保健所を案内しただけ。行政の縦割り、保健所は厚労省の直轄はわかるが、それでは町の仕事は何か。当時は全国的に保健所がパンクしていたが、その後も行政は何もせず、大きな憤りを感じた。</p>	<p>【新型コロナ対策での町の対応について】 新型コロナウイルス感染症においては、保健所で一括した相談を行う体制になっていたこともあり、保健所の電話番号をお伝えさせていただきました。また、保健所との連携におきましては、令和3年1月感染者が増加した時期には保健所の相談が滞ることが無いよう、健康増進課保健師を保健所に派遣し町民の相談に対応させていただきました。 しかし、今回の件では保健所への電話が繋がらず、朝霞保健所にまで相談に行かれたとのことでしたので、電話が繋がらなかった場合も考慮し、保健所とも更なる連携を取り一層きめ細やかな相談を行うよう心掛けてまいります。</p>

令和3年度 まちづくり懇話会 来場者アンケート回答者属性

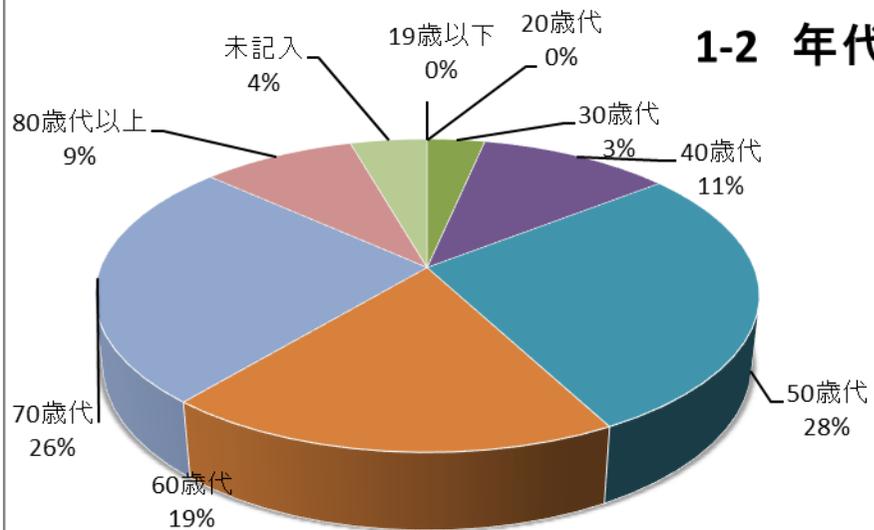
1-1 住まい



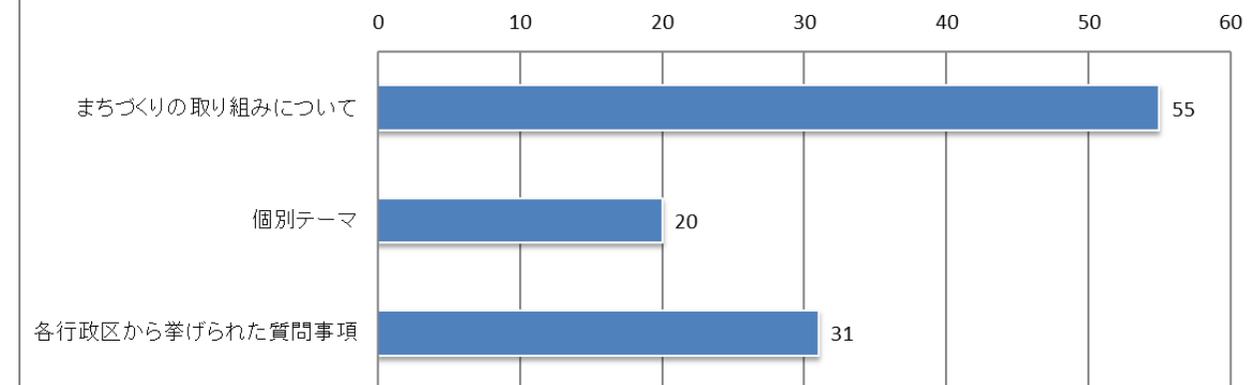
2 動機 (複数選択有)



1-2 年代



3 関心のあったテーマ(複数回答可)



次回希望テーマ

分野	開催場所	住まい	年代	次回希望テーマ
道路関連	上富小体育館	上富	50歳代	スマートICフル化後の交通量について
	藤久保小体育館	藤久保	70歳代	交通量の多い道路の安全対策・歩行幅の計画について
	藤久保小体育館	藤久保	80歳代以上	今までのスクールゾーンをなくさないでほしい
公共交通 関連	竹間沢小体育館	藤久保	70歳代	公共施設の統廃合について(「もの(例:保育園、学童)・位置(場所所在)・設置年(建設年)」を明らかにして欲しい)
教育関係	唐沢小体育館	藤久保	50歳代	学校のエアコンについて
まちづくり 関連	町役場3階会議室	みよし台	70歳代	高齢化が進むことでの問題、自治会の今後について
	町役場3階会議室	上富	70歳代	上富の今の状況について
	藤久保小体育館	藤久保	70歳代	藤久保2区にあった郵政官舎の跡地利用について
	藤久保小体育館	藤久保	70歳代	地域限定での郵政宿舎跡地の有効利用について(管理、防犯、早期解決)
	藤久保小体育館	藤久保	60歳代	防災教育、拠点整備について(特に大火災防止の視点)
	唐沢小体育館	藤久保	70歳代	集金業務の大変さについて(町と区の間わり)
	竹間沢小体育館	竹間沢	60歳代	防災について
竹間沢小体育館	みよし台	70歳代	将来的な他市との合併の有無について(町の人口、税収)	
高齢者福 祉関連	唐沢小体育館	藤久保	80歳代以上	高齢者福祉の拡充について
藤久保拠 点	藤久保小体育館	藤久保	60歳代	藤久保地域拠点基本計画について、住民の意見を多く集めるような説明会
	唐沢小体育館	藤久保	80歳代以上	藤久保地域拠点構想について(町運営・民間運営)
その他	町役場3階会議室	藤久保	70歳代	懇話会の時間を長くして欲しい
	竹間沢小体育館	竹間沢	60歳代	公会計について

意見・要望等

分野	開催場所	住まい	年代	意見・要望等
まちづくり 関連	藤久保小体育館	藤久保	70歳代	藤久保地区に交番がほしい！！
公共交通 関連	藤久保小体育館	藤久保	60歳代	バス路線のコースについて。各地区より役場に行けるコースがほしい。例えばせせらぎ広場が出来ても若い方は車で行けますが、高齢者は役場へ行くバスがないので出かけられない。不便な場所から行けるコースを要望。
子ども・教育	唐沢小体育館	藤久保	未記入	公民館・図書館の運営について。町長より「三芳町の伝統を守る」との力強い回答でした。よろしくお願いします。
道路・交通 安全関連	町役場3階会議室	藤久保	70歳代	公共交通のあり方について、路線バスの変更だけでは解決できない。住民による共助の送迎の動きが出てきているが、町からの支援やあり方について、対応が見えない。説明では、デマンド交通の結果(限られた結果と思う)から、対策を考えているようだが、これからのことを考えると、今は車を使っている人の意見集約(アンケート)が必要。
	上富小体育館	上富	50歳代	細い道での車の規制強化と、上富通りの歩道整理。
	唐沢小体育館	藤久保	50歳代	幹線19号線について。川越街道、道路拡張など視野に入れて良いのではないのでしょうか？
公共施設	唐沢小体育館	藤久保	未記入	公民館・図書館の運営について。町長より「三芳町の伝統を守る」との力強い回答でした。よろしくお願いします。
	竹間沢小体育館	藤久保	70歳代	公共施設の統廃合を明らかにして欲しい。(もの・保育園・学童、設置年・建設年、場所設置)
懇話会	藤久保小体育館	藤久保	80歳代以上	最後まで熱気のある話の数々、ありがとうございました。
	藤久保小体育館	藤久保	30歳代	今回は前向きな回答を頂けてよかったです。
コロナ関係	唐沢小体育館	藤久保	80歳代以上	独居高齢者で心身ともに弱化している方にコロナワクチンをデイサービスの施設で接種できるように配慮下さい。
	町役場3階会議室	北永井	70歳代	コロナワクチン接種を全員が接種完了するのはいつ頃を目標にしていますか？
その他	町役場3階会議室	北永井	50歳代	町として自治会離れを止める為の対策を考えてほしい
	町役場3階会議室	みよし台	70歳代	横のつながりを密接にしてほしい。
	町役場3階会議室	北永井	70歳代	公認のトラックがほしい
	藤久保小体育館	藤久保	40歳代	高齢者への手当・支援は手厚いが、若年層・子育て世代への手当・支援が足りない。コロナ禍で賃金カットされたり雇用解雇などもあり、生活がとても苦しい状況であるので、減税や給付金等の対応を早急に実施してほしい。(収入は減っても税金や住宅ローン、学費の納入は待ってこない。)
	藤久保小体育館	藤久保	60歳代	コロナ対策については、良くやっていただきありがとうございます。職員が過重労働にならないよう、正規職員を増やしてください。